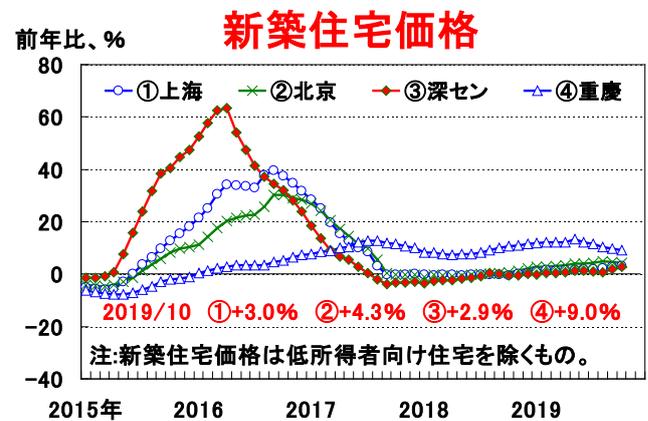
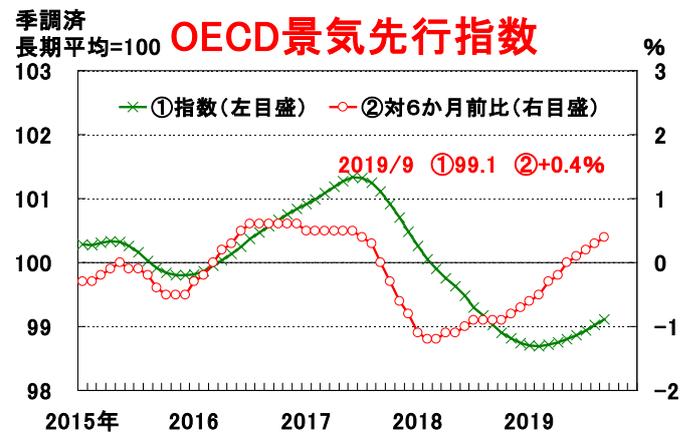
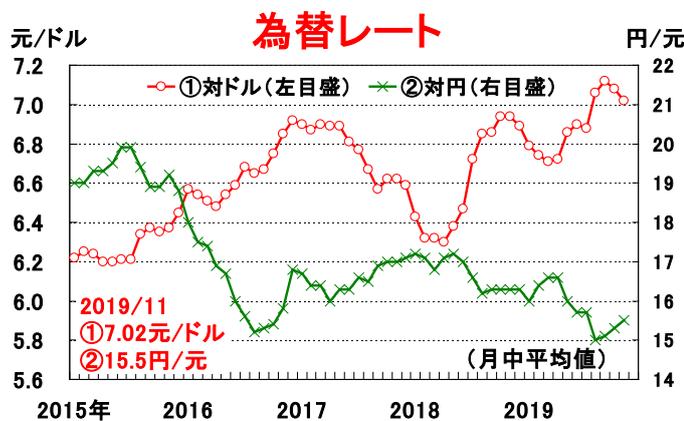
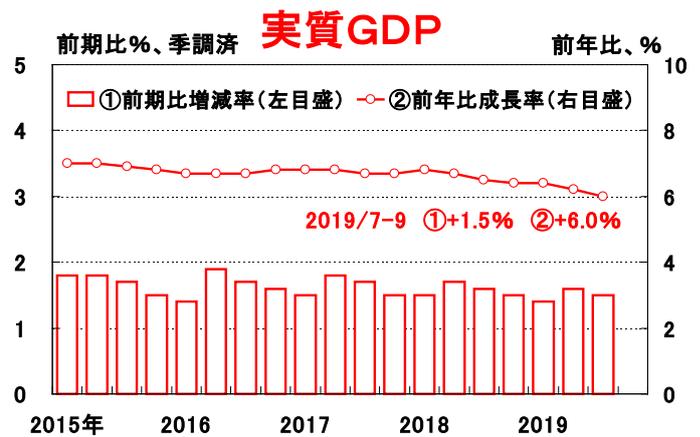
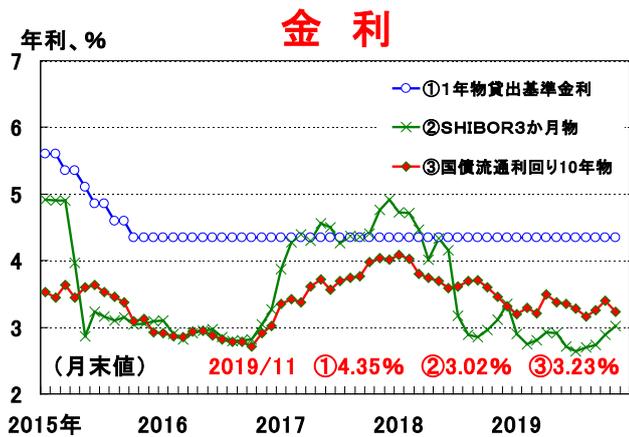


グラフで見る中国経済 2019年12月号(No. 127)

中国景気は鈍化基調にある。外需をみると、10月の通関輸出は前年比-0.9%と3か月連続で減少した。米国の対中制裁関税発動がその背景にある。内需についても、固定資産投資が10月に同+3.7%と2018年7月以来の低い伸びにとどまった。また、10月の小売売上高は同+7.2%と2019年4月以来の低い伸びとなり、個人消費も一段と減速している。こうした需要減退を受けて、10月の鉱工業生産は前年比+4.7%と再び減速した。品目別にみると、集積回路の大幅な増産がみられるものの、自動車の減産基調が続いている。

指標 判断 結果	【足元の景気判断】					
	景気全般	輸出	固定資産投資	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
	↓	↓	↓	↓	↓	↑

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

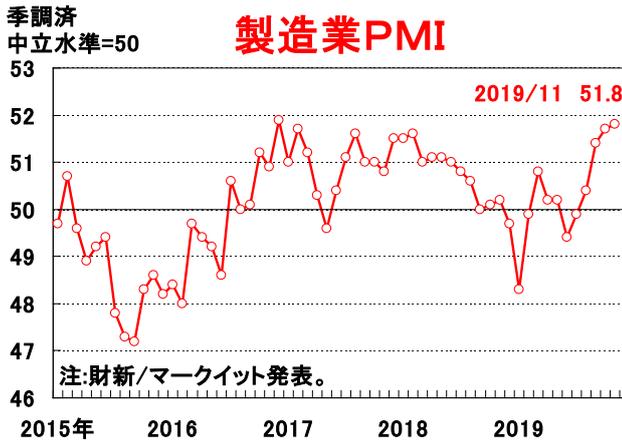
鉱工業生産



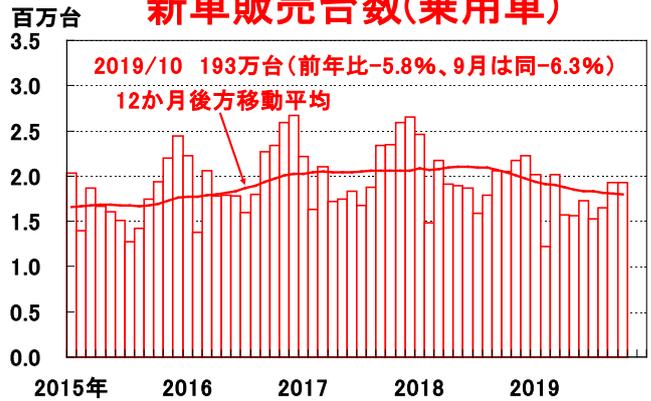
小売売上高



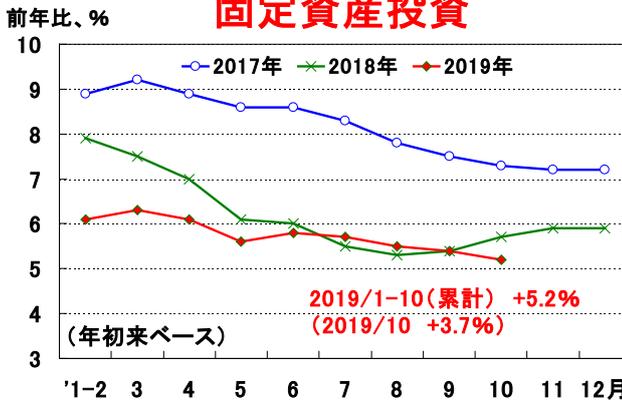
製造業PMI



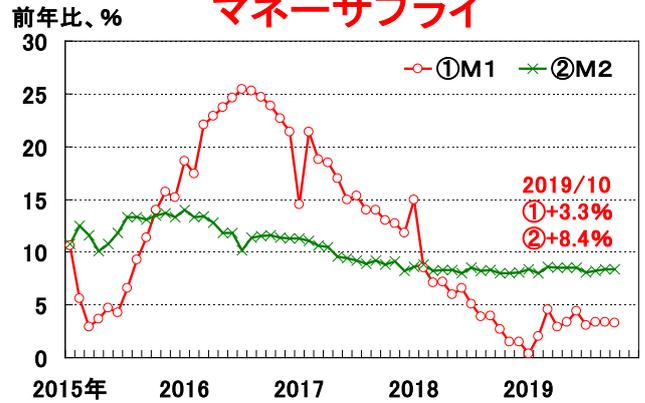
新車販売台数(乗用車)



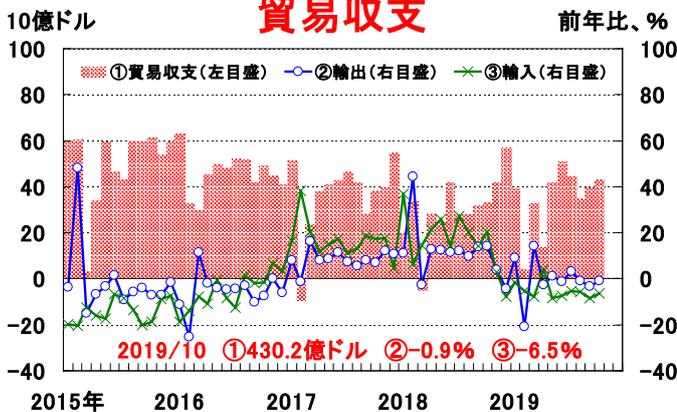
固定資産投資



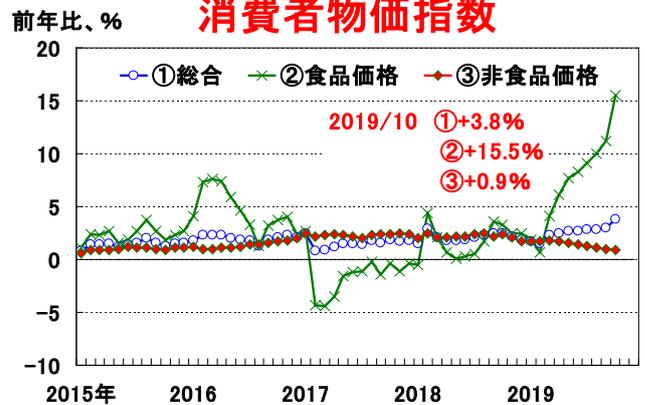
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。